

年 月 日

住 所 \_\_\_\_\_

氏名又は名称 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

連絡先(電話) \_\_\_\_\_

連絡先(メール) \_\_\_\_\_

国土交通大臣 殿

### 対外旅客定期航路事業 登録申請書

下記のとおり対外旅客定期航路事業(〇〇〇〇航路)を営みたいので、海上運送法第19条の7第1項及び海上運送法施行規則第20条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて申請いたします。

#### 記

1. 住所及び氏名又は名称並びに法人にあつては、その代表者の氏名

住 所

氏名又は名称

代表者氏名

2. 役員の氏名(法人である場合に限る。)

代表取締役

取締役

取締役

取締役

監査役

3. 航路の起点、寄港地及び終点

(別添「航路図」のとおり)

4. 事業の用に供する船舶の名称、総トン数及び船舶番号又はこれに代わる番号

別紙のとおり

5. 事業の用に供する係留施設、水域施設(泊地等をいう。)、陸上施設(乗降施設等をいう。)、その他の輸送施設(使用船舶を除く。)の名称及び位置

別紙のとおり

6. 密接関係法人の名称及び住所並びにその代表者の氏名

別紙のとおり

7. 使用船舶(予備船を含む。)の明細

別添「使用船舶明細書(第10号様式)」のとおり

8. 航路の名称

9. 運航開始予定期日

10. 運航回数(運航が特定の時季に限られているものにあつては、その運航の時季を含む。)

11. 起点、寄港地及び終点における営業所及び代理店の名称及び所在地

起	点
寄	港
終	点

12. 特定の者の需要に応じ、特定の範囲の人の運送をする場合、運送の需要者の住所及び氏名並びに運送しようとする人の範囲

需 要 者 の 住 所

需 要 者 の 氏 名 又 は 名 称

運 送 す る 人 の 範 囲

【別紙】

事業の用に供する船舶の名称、総トン数及び船舶番号又はこれに代わる番号

船名				
総トン数				
船舶番号又はこれに代わる番号				

事業の用に供する係留施設、水域施設(泊地等をいう。)、陸上施設(乗降施設等をいう。)その他の輸送施設(使用船舶を除く。)の名称及び位置

①係留施設

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

②水域施設(泊地等)

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

③陸上施設その他の輸送施設(使用船舶を除く。)

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

位 置 : \_\_\_\_\_

国土交通大臣 殿

## 誓 約 書

海上運送法施行規則第20条第1項第5号及び第10号に規定する対外旅客定期航路事業の用に供する施設に関する事項を記載した、係留施設、水域施設、陸上施設その他の輸送施設について、使用権原を有することを誓約致します。

年 月 日

住 所 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

代 表 者 氏 名 : \_\_\_\_\_

密接関係法人の名称及び住所並びにその代表者の氏名

【親会社等】

住 所 : \_\_\_\_\_

氏名又は名称 : \_\_\_\_\_

代表者氏名 : \_\_\_\_\_

【子会社等】

住 所 : \_\_\_\_\_

氏名又は名称 : \_\_\_\_\_

代表者氏名 : \_\_\_\_\_

【グループ内別会社等】

住 所 : \_\_\_\_\_

氏名又は名称 : \_\_\_\_\_

代表者氏名 : \_\_\_\_\_

使 用 船 舶 明 細 書

船 名				
建 造 年				
船 籍 港				
船 舶 所 有 者				
船舶所有者と届出者との契約の種類				
総 ト ン 数				
重 量 ト ン 数				
容 積 又 は TEU				
旅 客 定 員				
航 海 速 力				

(注) 容積又はTEUの欄には、コンテナ船以外の船舶についてはベール容積及びグレーン容積を、コンテナ船については20フィート型のコンテナに換算したコンテナの個数を記載すること。

国土交通大臣 殿

## 誓 約 書

- ・ 海上運送法第19条の9(登録の拒否)各号の規定に該当しません。

【該当する項目にチェックを入れてください。】

旅客船事業を営んでいる親会社等、子会社等、グループ内別会社等は以下のとおり。

・ 親 会 社 等 : \_\_\_\_\_

・ 子 会 社 等 : \_\_\_\_\_

・ グループ内別会社等 : \_\_\_\_\_

旅客船事業を営んでいる親会社等、子会社等、グループ内別会社等はありません。

### 〈上記文言の補足〉

#### 旅客船事業

一般旅客定期航路事業、特定旅客定期航路事業、対外旅客定期航路事業、貨客定期航路事業、旅客不定期航路事業又は一般不定期航路事業のことをさす

#### 親会社等

- 一 申請者(株式会社である場合)の議決権の過半数を所有している者
- 二 申請者(持分会社である場合)の資本金の二分の一を超える額を出資している者
- 三 申請者の事業の方針の決定に関して、前二号に掲げる者と同等以上の支配力を有すると認められる者

#### 子会社等

- 一 申請者とその議決権の過半数を所有している株式会社
- 二 申請者とその資本金の二分の一を超える額を出資している持分会社
- 三 事業の方針の決定に関して、申請者の支配力が前二号に掲げる者と同等以上と認める者

#### グループ内別会社等

- 一 親会社等とその議決権の過半数を所有している株式会社
- 二 親会社等とその資本金の二分の一を超える額を出資している持分会社
- 三 事業の方針の決定に関して、親会社等の支配力が前二号に掲げる者と同等以上と認められる者

上記、相違ないことを誓約致します。

年 月 日

住 所 : \_\_\_\_\_

名 称 : \_\_\_\_\_

代 表 者 氏 名 : \_\_\_\_\_

国土交通大臣 殿

誓 約 書

- ・ 海上運送法第19条の9(登録の拒否)各号の規定に該当しません。

【該当する項目にチェックを入れてください。】

- 旅客船事業を営んでいる他の会社の役員として、現在就任中もしくは過去5年以内に就任していました。

・ 会 社 名 : \_\_\_\_\_

・ 事 業 の 種 別 : \_\_\_\_\_

- 現在及び過去5年以内に、旅客船事業を営んでいた他の会社の役員として就任していません。

〈上記文言の補足〉

旅客船事業  
一般旅客定期航路事業、特定旅客定期航路事業、貨客定期航路事業、旅客不定期航路事業又は一般不定期航路事業のことをさす

上記、相違ないことを誓約致します。

年 月 日

住 所 : \_\_\_\_\_

氏 名 : \_\_\_\_\_

## 添付書類一覧

### ●登録申請書

添付書類	チェック欄
○ 登録申請書	
○ 航路図	
○ 【別紙】事業の用に供する船舶の名称、総トン数及び船舶番号又はこれに代わる番号	
○ 【別紙】事業の用に供する係留施設、水域施設（泊地等をいう。）、陸上施設（乗降施設等をいう。）その他の輸送施設（使用船舶を除く。）の名称及び位置	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記施設の使用権原を有している旨の誓約書</li> </ul>	
○ 【別紙】密接関係法人の名称及び住所並びにその代表者の氏名	
○ 使用船舶明細書（第10号様式）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ よう船の場合、契約書又はそれに代わる書類</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船舶国籍証書又は小型船舶登録事項通知書（写し）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船舶検査証書（写し）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船舶検査手帳（写し）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船客傷害賠償責任保険証券（写し）又は保険契約を締結する計画</li> </ul>	
○ 特定の者の需要に応じ、特定の範囲の事業を営もうとする場合は、当該運送に係る契約書（写し）又は契約の申込みがあった旨を証するに足りる書類	
○ 登録拒否要件に該当しない旨の誓約書（法人・個人）	
○ 法人である場合は、定款及び登記事項証明書	